

REPORT

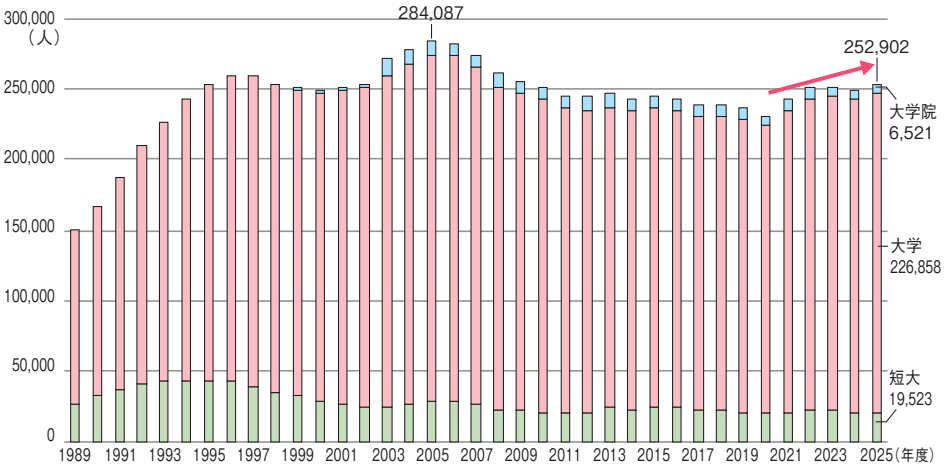
デジタル化の進展で広がる
通信制・社会人市場

メディアを活用した教育手法の浸透で存在感を増しつつある通信制・社会人市場。市場の動向や課題、多様化する入学者の志向・ニーズを分析し、今後の開拓の方向性を考えたい。

通信教育市場の現状と課題

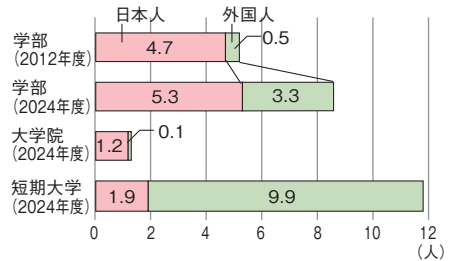
コロナ禍以降、増加に
転じた通信制の学生数

【図表1】通信教育課程学生数推移

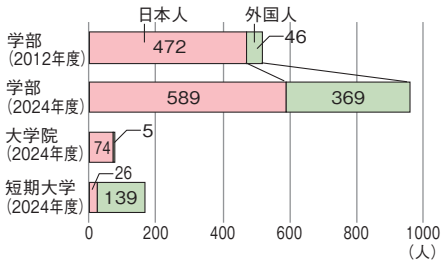


* 2025年度は速報値

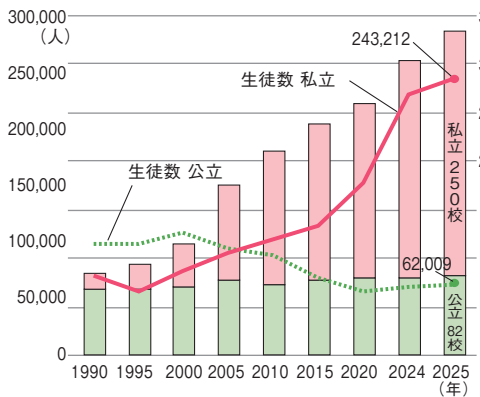
【図表3】外国に居住する学生の1学科・専攻あたりの平均人数(正課のみ)



【図表2】外国に居住する学生の総数(正課のみ)



【図表5】通信制高校の学校数・生徒数

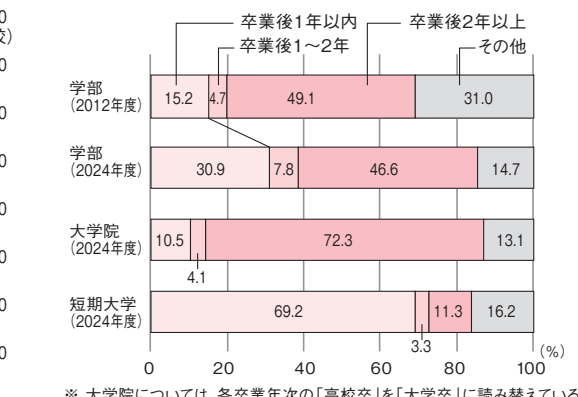


* 【図表1、5】文部科学省「学校基本調査」を基に作成

* 【図表2、3、4】文部科学省「大学通信教育の実態及び教育の質向上等に関する調査研究調査報告書」(2025年)をBetween編集部にて加工。2012年度は学部のみ調査

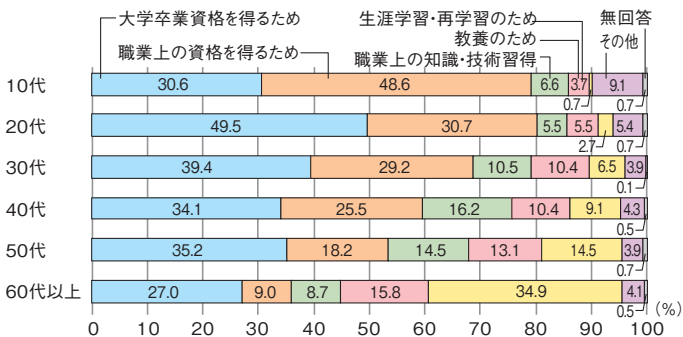
学部での増加の中心は若年層の学生だ。高校等卒業後1年以内に学部に入學した学生は、前回の調査から倍増し、3割にも上る【図表4】。通信制高校数や生徒数が急増する中【図表5】、「大学でも通信教育を」と進学先に通信教育課程を選ぶ生徒が増えているのだらう。

【図表4】高校等卒業年別入学者数(2023年度)

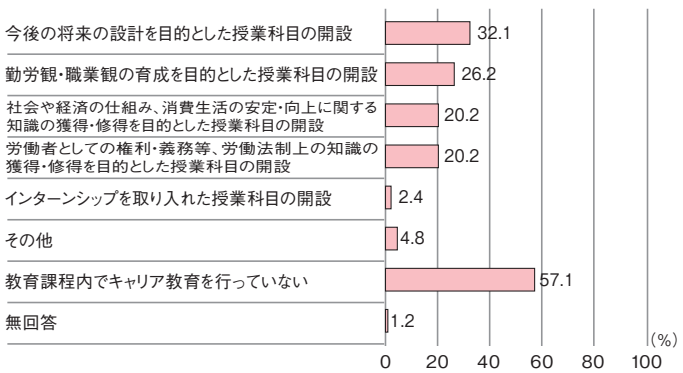


※ 大学院については、各卒業年次の「高校卒」を「大学卒」に読み替えている

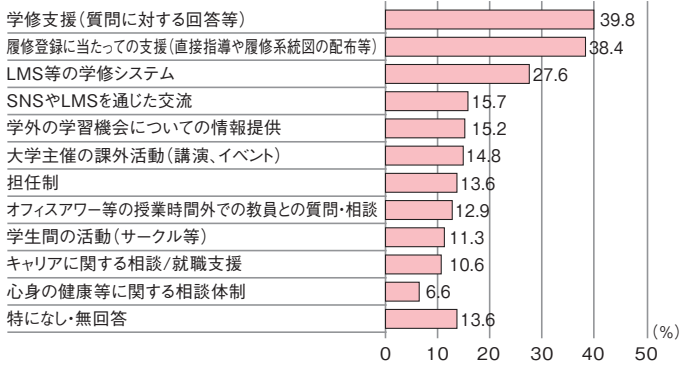
【図表7】年代別最も重視した入学の動機(複数回答)



【図表8】キャリア教育として教育課程内で実施している取り組み【大学・短大】(複数回答)

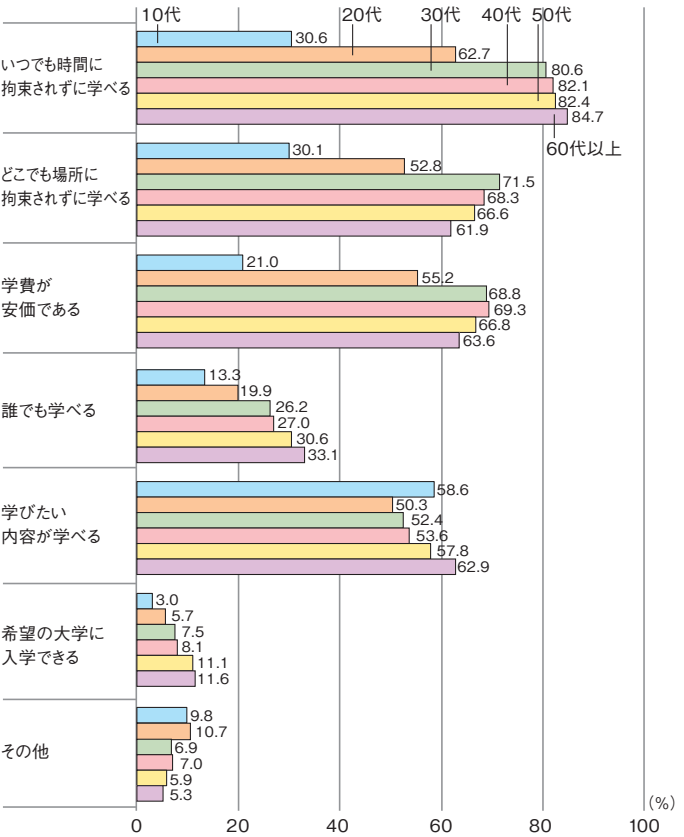


【図表10】学修支援・学生支援で有用だと
学生が思った内容(複数回答)

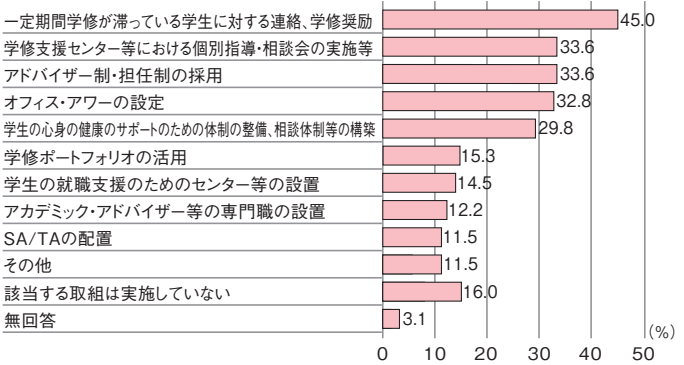


* 【図表6～10】文部科学省「大学通信教育の実態及び教育の質向上等に関する調査研究調査報告書」をBetween編集部にて加工

【図表6】年代別通信教育選択理由(複数回答)



【図表9】履修指導または学修支援の
取り組みとして行っているもの(複数回答)



年代により異なる
通信制を選ぶ理由

通信教育課程を選択する理由は、年代別で異なる【図表6】。「いつでも」「どこでも」「学費安価」という通信制ならではの特徴に関しては、高い年齢層で重視され、10代の学生では相対的に少ない。逆に、10代は「学びたい内容が学べる」に集中している。「最も重視した入学動機」を見ると【図表7】、10代・20代は「大学卒業資格取得」と「職業上の資格取得」が8割を占める。30代より上の代は「職業上の資格取得」の割合が減っていくものの、60代以上を除けば、それらが半数を超えている。自身のキャリアを考えたいうえで進学する人が多いと推測される。

若年層の進学者の増加も併せて考えると、通信制であってもキャリア教育や学生サポートの充実が必要だろう。だが、現状、キャリア教育を行っていない大学は約6割に上り【図表8】、履修指導や学修支援を実施している大学も少ない【図表9】。

【図表10】には、通信教育課程に通う学生から見えて有用だった支援策についてまとめた。特に、個別対応は有用とされ、体制強化が望まれる。

*1 2024年度調査から学校種別も集計 *2 特定学科の大幅増が反映されている

【図表4】2018～2026年度開設の通信教育課程一覧

設置年	所在地	大学名	学部	学科	入学定員	2年次	3年次	4年次	収容定員	フル オンライン	入学月	併設 ／ 独立
2018	東京	東京通信大学	情報マネジメント学部	情報マネジメント学科	400				1,600	可	4月、10月 ^{※1}	独立
2018	東京	東京通信大学	人間福祉学部	人間福祉学科	400				1,600	可	4月、10月 ^{※1}	独立
2018	東京	東京福祉大学	保育児童学部	保育児童学科	100	100	80	20	880	不可	4月、9月	併設
2018	東京	武蔵野大学大学院	人間社会研究科	実践福祉学専攻(M)	10				20	可	4月	併設
2019	京都	京都産業大学大学院	京都文化学研究科	京都文化学専攻(M)	10				20	不可	4月	独立
2019	岐阜	岐阜女子大学大学院	文化創造学研究科	デジタルアーカイブ専攻(M)	7				14	可	4月、10月	併設
2021	新潟	新潟産業大学	経済学部	経済経営学科	300				1,200	可	4月、10月	併設
2022	千葉	聖徳大学	教育学部	児童学科	120		150		780	不可	4月、10月	併設
2022	千葉	聖徳大学	教育学部	教育学科	80		100		520	不可	4月、10月	併設
2022	京都	佛教大学	教育学部	幼児教育学科	50	50	100		550	不可	4月、10月	併設
2023	北海道	日本医療大学	総合福祉学部	ソーシャルワーク学科	100		100		600	不可	4月	併設
2023	京都	京都橋大学	総合心理学部	総合心理学科	180		180		1,080	可	4月	併設
2024	岡山	吉備国際大学大学院	保健科学研究科	理学療法学・作業療法学専攻(M)	15				30	不可	4月	併設
2024	宮崎	九州医療科学大学	社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科	300	2	50	2	1,308	可	4月、10月	併設
2025	東京	東京経営大学	経営学部	経営マネジメント学科	350		150		1,700	可	4月、10月	独立
2025	神奈川	ZEN大学	知能情報社会学部	知能情報社会学科	3,500				14,000	可	4月、10月	独立
2025	愛知	名古屋産業大学	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	200				800	可 ^{※3}	4月、9月	併設
2025	大阪	近畿大学	建築学部	建築学科	100		500		1,400	可	4月、10月	併設
2025	岡山	岡山理科大学	情報理工学部	情報理工学科	200	10	20		870	可	4月	併設
2025	神奈川	鎌倉女子大学短期大学部		初等教育学科	300				600	可 ^{※4}	4月	併設
2025	京都	京都芸術大学	芸術学部	環境デザイン学科	200	10	500		1,830	可	4月	独立
2025	京都	京都芸術大学	芸術学部	文化コンテンツ創造学科	1,350		1,150		7,700	可	4月	独立
2025	東京	日本女子大学	食科学部	食科学科	40	40	40		360	可 ^{※4}	4月、10月	併設
2026	新潟	事業創造大学院大学 ^{※2}	情報デザイン学部	情報デザイン学科	800		200		3,600	可	4月、10月	独立
2026	神奈川	小田原短期大学		ライフデザイン総合学科	400				800	可	4月	併設
2026	京都	京都橋大学	デジタルメディア学部	デジタルメディア学科	180		180		1,080	可	4月	併設
2026	東京	創価大学	経済経営学部	ビジネス学科	600		300		3,000	可	4月	併設

※1 予定 ※2 2026年4月、開志創造大学に名称変更 ※3 教職課程は要スクーリング ※4 免許・資格取得の場合は要スクーリング

【図表4】は2018年度以降に開設された（される）通信教育課程の一覧だ。今ではフルオンラインで全124単位を履修することも可能で、2018年に開学した東京通信大学は、この制度上の特徴をいち早く活用。オンデマンド型のメディア授業を充実させ、開学当初からフルオンライン卒業が可能なことを訴求している。2025年度開学の東京経営大学も同様に、フルオンラインで卒業可能。オンラインの教材学修授業とオンデマンド型授業を組み合わせて学ぶ。通信教育課程の充実に注力してきた京都芸術大学は、2025年度に2学科を改組・増設。他コースも含めて、通学なしの卒業を可能にした（一部を除く）。これらの大学は通信教育課程のみの学部を置く「独立型」だ。

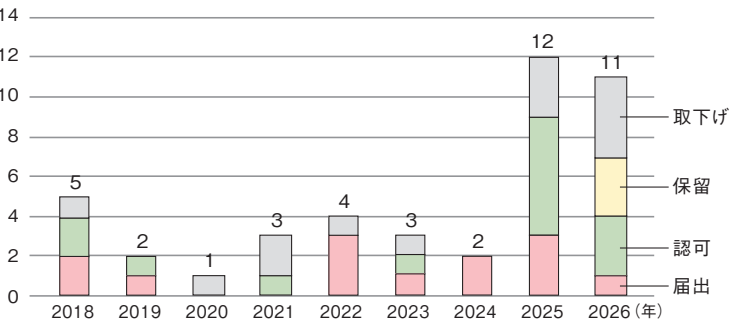
新設された通信教育課程の半数程度は、春入学と秋入学の2度の入学時期を設けている。春入学で定員が充足した場合、秋入学の募集を行わないことにしている大学もあるようだ。編入学定員も多く、大学が設定しており、短大卒や学部卒など、多様な学歴の学生を受け入れている。

新設の大学中心に
通学不要の課程も

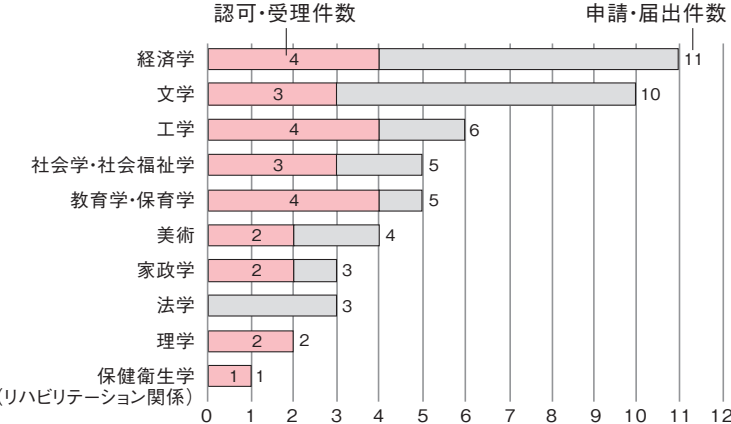
【図表3】は都道府県別の申請件数。大都市圏での申請件数が多いが、新潟県や岡山県のように、地方部ながら積極的な申請を行っているところも存在する。一方、東北、四国では申請が見られない。地理的な制約を受けにくいという通信教育課程のメリットを生かして、今後、申請数が増えるところも出てくるのではないか。

*1 複数分野にまたがる課程あり

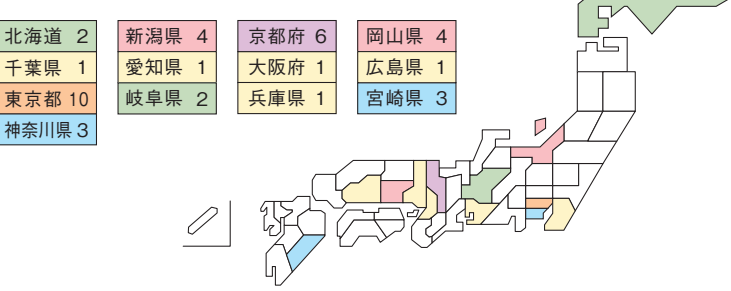
【図表1】通信教育課程の設置認可申請・届出件数推移（2018～2026年開設分）



【図表2】通信教育課程の分野別設置認可申請等件数（2022～2026年開設分）



【図表3】通信教育課程の都道府県別申請校数（2018～2026年開設分）



*【図表1～4】文部科学省提供資料（2025年9月）を基にBetween編集部にて作成

文系学部を中心に
設置認可申請は増加中

市場の拡大と連動して、近年、通信教育課程の設置認可申請が増加している【図表1】。例年5件以内程度だった申請件数が、この2年は10件以上に急増。取り下げにより認可に至らないケースもあるが、市場ニーズに合わせようとする大学の動きが見て取れる。

*1 分野別に見ると、開設件数が最も多いのは経済学と工学【図表2】。文系の経済学、文学は設置認可申請・届出件数は多いものの、認可・受理件数の割合が他分野に比して低い。農学、体育、薬学などは申請がないが、開設が難しいとされた美術分野では、京都芸術大学が通信教育課程を成立させ、音楽コースも開設予定であるように、工夫次第で市場開拓は可能だろう。



私立大学通信教育協会
理事長
高橋 陽一

たかはしゆういち●評議員、理事を経て、2007年より現職。武蔵野美術大学教授。同大学の4年制通信教育課程設置申請事務室調査役、通信教育課程副課程長を歴任。学校法人放送大学学園評議員、日本通信教育学会理事も兼務している。

——私立大学通信教育協会の役割は？

当協会は主に4つの役割を通じて大学通信教育の振興に努めています。1つ目は、大学通信教育の周知・普及。加盟校を中心とした合同入学説明会の実施、志望者向けパンフレット『大学通信教育ガイド』や広告の企画といった広報活動のほか、大学向けには大学通信教育設置基準やメディア授業に関するガイドラインの制定など、多様な角度から大学通信教育に関する情報を発信しています。2つ目は、大学通信教育に関する調査です。入学者の属性や入学動機、学びの実態などを定期的に調査してまとめ、刊行物や加盟校へのレポートとして出しています。3つ目は、政策提言です。授業スタイルについての大学通信教育設置基準改正や第四種郵便^{*1}の維持を働きかけたり、修学支援新制度の対象に通信教育課程も包摂するよう求めたりと、多くの提言を実現してきました。4つ目は大学へのコンサルティング。特に、近年は学校間連携の推進に努めています。例えば、経営に苦しむ地方の小規模大学では、教職課程など、一部の資格取得課程を縮小・廃止するケースが多く見られます。こうした大学などに対し、不足する科目を通信制大学の科目等履修生制度で補うよう働きかけています。地理的制約なく単位を修得できる、通信教育課程の強みを生かした連携であり、聖徳大学(16大学と提携し教員免許取得プログラムを提供)や、星槎大学(下表参照)などが積極的に取り組んでいます。当協会ならではの通信制大学との結びつきを生かし、より多くの連携事例が創出できるよう、情報発信を強めていく予定です。

時には、通信教育課程の設置を検討中の大学から助言を求められることがあります。その際、どの大学にも、通学課程以上に覚悟を持って設置に臨む必要があると伝えています。通信教育課程では、修了するのに10年かける学生も少なくありません。長期間にわたって学生をケアする必要があるため、自学だけの設置にこだわらず、すでに通信教育課程を持つ大学との連携を選択肢の一つとして考えてもよいのではないのでしょうか。

星槎大学の教育連携例

所在地	学校種	併修目的
岡山県	専門学校	学士取得
神奈川県	専門学校	学士取得
岩手県	短期大学	特別支援学校教諭免許状取得
大阪府	大学	特別支援学校教諭免許状取得
埼玉県	専門学校	学士取得
東京都	大学	保健体育教諭免許状取得

*大学ホームページより2026年度開始分を抜粋（2025年9月時点）

私立大学通信教育協会に聞く！

大学通信教育市場の可能性と
拡大に向けた課題は？

——通信教育市場の変化・傾向は？

2023年度の時点で、4年制大学に占める通信教育課程の学生数は約7%、短大は23%で、特に短大は通学課程と比べると高いニーズがあります。また、コロナ禍以降、顕著に学生数が増えています。その中心は18～22歳の若年学生。通信制高校やメディア授業の広がりとともに、通信制の学び方が広く社会に受け入れられるようになったのでしょうか。高校卒業後に通信制大学へとストレートに進学する学生も急増しています(P6【図表4】参照)。私の本務校のオープンキャンパスでも、保護者と一緒に通信教育課程のブースを訪れる高校生が見られるようになっています。

若年学生が増えているとはいえ、通信制の学生に占める社会人の比率は依然として高い状況です。大部分の学生は、大卒の学位取得だけでなく、仕事に必要な資格取得や教養を学ぶなどの目的を持っていることを忘れてはいけません。

——若年学生の対応における留意点は？

高卒生には導入教育が望まれるでしょう。レポートの書き方をはじめ、アカデミックスキルに関する科目は必須です。また、単にこうした科目を設置するだけではなく、学生の個別相談に応じられる指導体制も必要です。ティーチング・アシスタントはもちろん、助手や教務補佐員など、教育課程を熟知したスタッフを多く配置するのもよいでしょう。専門科目が多いなら、非常勤講師の数を増やすという方法もあります。こうしたきめ細かな教育施策は、大学の学びから離れて久しい社会人学生にとっても有効に働きます。

就職支援も必要です。履歴書の添削や、資格と結びついたキャリアコーディネートなど、通学制同様の就職支援を大学の責務として果たすべきです。

——通信教育課程を拡大するための課題は？

今後、公的支援の格差解消が望まれます。通信教育課程は学費が低廉であるという点で一定のニーズを得ていますが、日本学生支援機構の貸与型奨学金は面接授業のみを対象とし、遠隔授業を対象外としています。社会人学生に至っては、修学支援新制度も対象外。国による一層の支援充実が求められます。

同時に、通信教育に対する社会の理解を促していく必要もあります。通信制は、同じ専門分野であっても通学制より一段低い存在として見られがちです。大学は質保証を実質化し、「通信でもしっかり勉強している」と、内外にアピールしていかなければいけません。本来、通信教育は情報公開として印刷教材の授業内容が全て明らかになっているため、質保証は通学制よりも一歩進んでいると言えます。当協会としても、周知や大学への支援を一層推し進めていきます。

【図表1】Times Higher Education (THE) オンライン学習ランキング2024結果

大学名	国／地域	ランク	スコア			
			リソース	エンゲージメント	成果	環境
American University	アメリカ合衆国	Gold	69.5	72.3	53.3	72.1
Arizona State University (Tempe)	アメリカ合衆国	Gold	56.2	67.5	49.4	72.2
HSE University	ロシア連邦	Gold	62.5	79.2	61.2	57.2
Manav Rachna International Institute of Research and Studies	インド	Gold	65.4	62.8	64.1	70.9
Massey University	ニュージーランド	Gold	45.5	92.6	27.3	81.4
O.P. Jindal Global University	インド	Gold	72.3	58.2	79.2	78.0
University of Central Florida	アメリカ合衆国	Gold	86.5	56.9	71.5	71.1
University of Essex	イギリス	Gold	56.7	76.8	69.2	41.5
University of Liverpool	イギリス	Gold	72.3	52.8	77.6	57.8
University of South Australia	オーストラリア	Gold	73.5	45.1	50.1	63.3
University of Szeged	ハンガリー	Gold	72.7	54.3	44.2	67.9
BINUS University	インドネシア	Silver	65.8	41.5	58.8	37.6
Don State Technical University	ロシア連邦	Silver	57.8	62.1	64.6	49.1
International University of Applied Sciences (IUBH)	ドイツ	Silver	39.5	58.0	49.2	74.9
King Abdulaziz University	サウジアラビア	Silver	31.9	50.2	77.3	55.5
National Technical University Kharkiv Polytechnic Institute	ウクライナ	Silver	44.8	53.3	61.9	42.6
Pontifical Catholic University of Minas Gerais	ブラジル	Silver	24.0	85.3	36.6	57.3
Shoolini University of Biotechnology and Management Sciences	インド	Silver	57.5	35.6	61.9	62.4
Sumy State University	ウクライナ	Silver	44.6	45.7	84.4	49.4
Tecnológico de Monterrey	メキシコ	Silver	62.4	56.4	49.1	20.7
UNIR – International University of La Rioja	スペイン	Silver	57.6	65.3	64.0	37.0
Universidad Autónoma del Estado de Mexico (UAE Mex)	メキシコ	Silver	63.3	46.6	69.5	55.5
Universidad Técnica Particular de Loja	エクアドル	Silver	50.7	61.0	39.4	45.1
University of Guadalajara	メキシコ	Silver	57.2	69.1	59.8	50.1
University of Santo Tomas	フィリピン	Silver	49.4	66.0	50.5	50.3
Allama Iqbal Open University	パキスタン	Bronze	34.2	52.0	18.2	43.4
Amity University, Noida	インド	Bronze	34.3	46.0	59.9	46.0
Anadolu University	トルコ	Bronze	39.3	45.2	27.2	41.2
Atatürk University	トルコ	Bronze	40.0	46.0	57.9	47.9
Cyber University inc.	日本	Bronze	42.4	37.8	76.0	49.0
Damascus University	シリア	Bronze	38.4	67.3	61.6	26.6
Deakin University	オーストラリア	Bronze	33.0	55.0	41.2	55.2
Duy Tan University	ベトナム	Bronze	29.0	7.7	42.6	44.0
Gazi University	トルコ	Bronze	41.1	50.4	68.7	31.3
Hellenic Open University	ギリシャ	Bronze	27.9	41.7	58.5	42.0
Khwaja Fareed University of Engineering and Information Technology	パキスタン	Bronze	55.0	20.5	31.9	70.1
KL University	インド	Bronze	31.5	46.5	60.3	35.2
Lovely Professional University	インド	Bronze	40.2	27.5	38.2	60.9
Manipal University Jaipur	インド	Bronze	41.9	24.8	39.5	68.8
Metropolitan College	ギリシャ	Bronze	43.0	42.2	59.4	46.7
Midocean University	コモロ	Bronze	13.5	76.6	65.3	50.7
Ondokuz Mayis University	トルコ	Bronze	24.6	40.6	3.1	41.3
Port Said University	エジプト	Bronze	50.9	35.7	16.2	51.6
Süleyman Demirel University	トルコ	Bronze	29.7	13.7	3.7	25.8
Telkom University	インドネシア	Bronze	21.8	22.2	46.2	25.3
Universidad Pedagógica y Tecnológica de Colombia - UPTC	コロンビア	Bronze	20.2	56.9	41.9	44.5
Universidad Politécnica Salesiana	エクアドル	Bronze	39.3	57.7	36.0	43.7
Universitas Negeri Surabaya	インドネシア	Bronze	20.2	24.6	23.6	37.8
Universitas Padjadjaran	インドネシア	Bronze	14.7	37.1	27.9	26.2
Universitas Terbuka - Indonesia Open University	インドネシア	Bronze	9.2	33.9	42.1	34.9
University of Bucharest	ルーマニア	Bronze	57.3	14.6	15.3	58.7
University of Burgos	スペイン	Bronze	73.3	7.6	21.0	53.4
V.N. Karazin Kharkiv National University	ウクライナ	Bronze	21.3	50.7	29.3	29.0
Villa College	モルディブ	Bronze	49.4	31.2	22.0	40.8
West University of Timisoara	ルーマニア	Bronze	46.5	69.7	48.9	24.6
World University of Bangladesh (WUB)	バングラデシュ	Bronze	32.9	28.5	41.0	22.5

【図表2】概要とランキング指標

■概要

オンラインプログラムの教育の卓越性を測定。学部、大学院のプログラムを評価し、ランクイン機関はゴールド、シルバー、ブロンズの3カテゴリーに分類する。

■条件

- ・「オンラインプログラム」と公表し、同プログラムの40%をオンラインで提供
- ・欠落指標が2つ以上ない
- ・学生調査の有効回答数が50件以上

*Times Higher Educationの2024年12月10日発表を基に作成。オンライン学習ランキングは2024年度のパイロット事業で、2025年度には実施されていない

■ランキング指標

		学生1人当たりの資金	12%	大学提出
リソース	35%	学生1人当たりの教員数	12%	大学提出
		教員1人当たりの能力開発時間	11%	大学提出
エンゲージメント	25%	教員との交流	4%	学生調査
		他の学生との協働	4%	学生調査
		利便性	4%	学生調査
		使いやすさ	4%	学生調査
		障がい者へのアクセシビリティ	4%	学生調査
		利用可能なプログラム数	5%	大学提出
成果	15%	学生の進級率	7%	大学提出
		学生の推薦	8%	学生調査
環境	25%	学生の包括性:障がい	3%	大学提出
		年齢の多様性	3%	大学提出
		教員の性別の多様性	3%	大学提出
		学生1人当たりの支援スタッフ数	6%	大学提出
		接続環境のサポート	5%	大学提出
		オフラインリソースへのアクセス	5%	大学提出

海外大学でも進展する
通信教育課程

世界の通信教育課程に目を向けてみよう。【図表1】は、THEが2024年度に発表したパイロット版「オンライン学習ランキング」の結果。これを見ると、各

国の大学で通信教育が行われていることがわかる。

ランク付けに使用する指標の分野は「リソース」「エンゲージメント」「成果」「環境」【図表2】。例えば「リソース」には、学生1人当たりの資金と教員数、教員1人当たりの能力開発時間の3項目

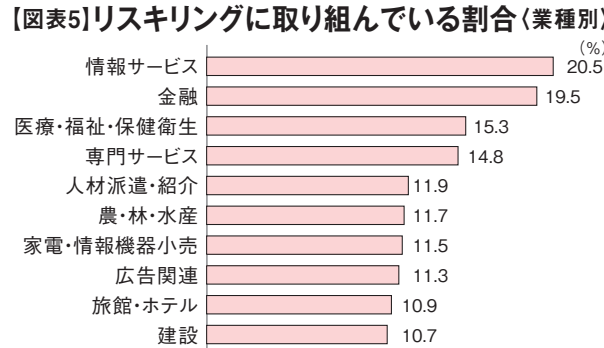
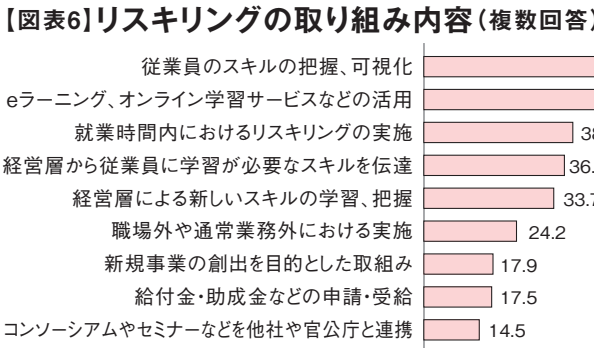
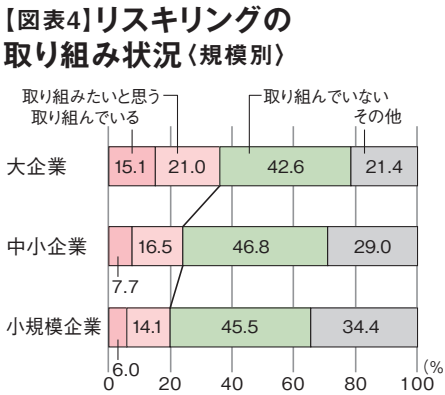
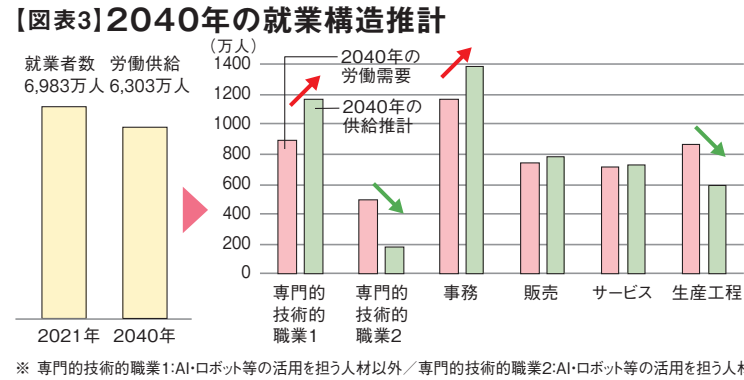
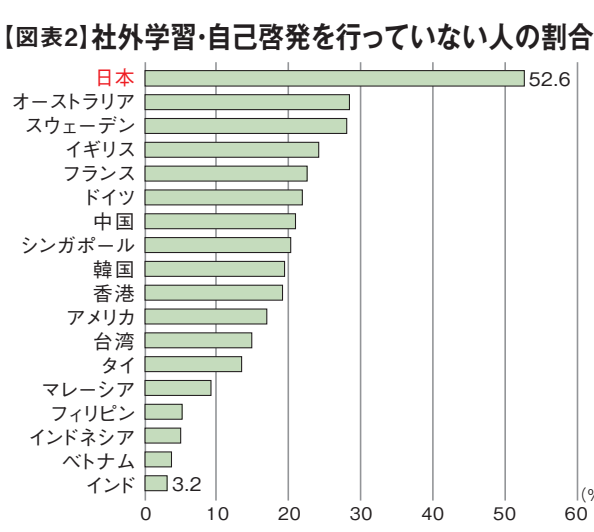
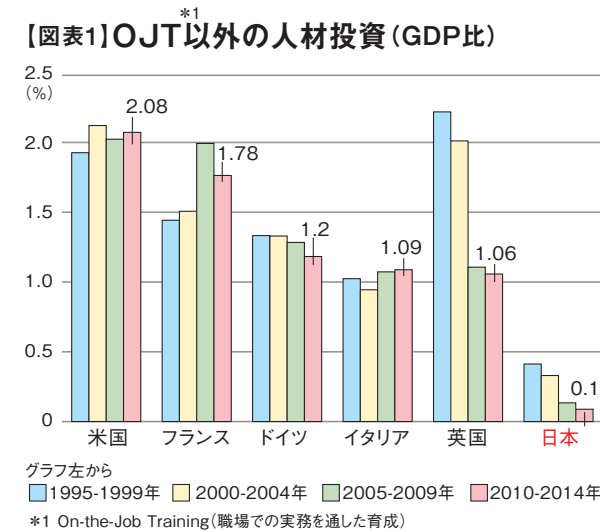
があり、合計4分野17項目によって大学のオンラインプログラムの質が測定された。

トータルスコアの高い大学が、ゴールド、シルバー、ブロンズにランク付けされ、日本の大学では、サイバー大学がブロンズを獲得している。サイバー大学は世界の他

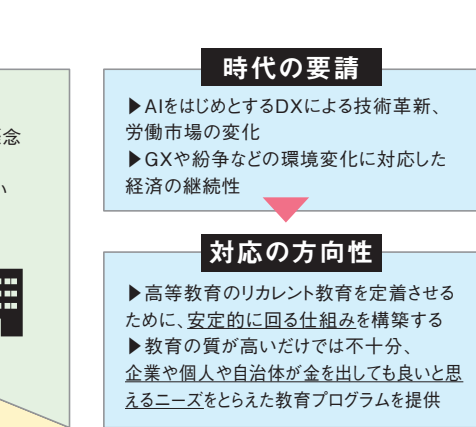
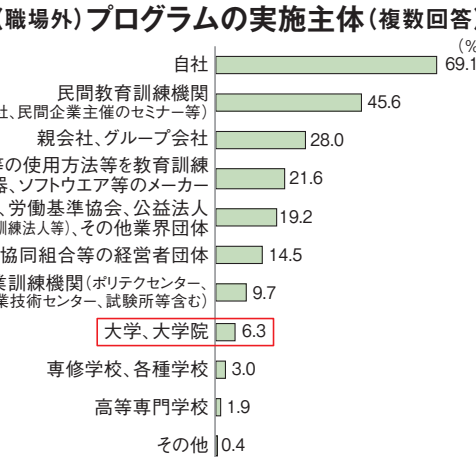
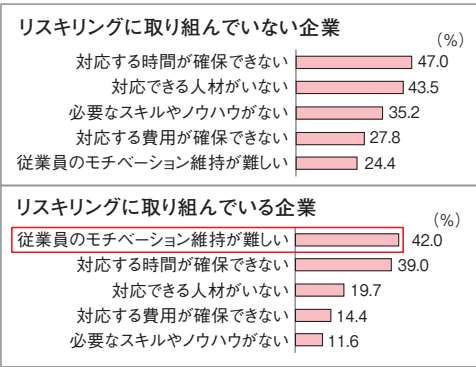
大学と比較すると、「成果」分野のスコアが高い（5位）。「成果」は学生の進級率と学生調査での他者への推奨度の結果が指標項目になっている。ランクイン大学の秀でた分野はまちまち。各大学の目標の多様性を反映しているのかもしれない。

*1 通信教育用郵便物を含む特定の郵便物。100g以内15円と、通常の郵便物に比べて郵便料金が安い。

社会人向け市場の現状と課題



※ 【図表1、2、3】文部科学省「リカレント教育推進の現状について」を基にBetween編集部にて加工
※ 【図表4、5、6】帝国データバンク「リスクリングに関する企業の意識調査（2024年）」（有効回答企業数1万1,133社）を基にBetween編集部にて加工



※ 文部科学省「大学等がリカレント教育に取り組む意義と推進に向けた方向性」「リカレント教育推進の現状について」を基にBetween編集部にて加工

大きく立ち遅れている人材育成・学習の実態

労働者不足が課題となっている今、人材育成の面から社会人教育市場の現状を分析したい。

^{*2} 人材投資額のGDP比を各国と比較すると、日本は極めて低く、減少も著しい【図表1】。個人では、社外学習・自己啓発を行っていない人の割合が群を抜いて高く、半数以上を占める【図表2】。

経産省の推計によると2040年に労働供給は700万人近く減るが、職種間で需給に違いがあり、専門的技術的職業ではAI・ロボット等の活用人材で約300万人不足し、それ以外は余る計算だ【図表3】。労働生産性の向上と、特にリスクリングによる職種別就業者数の適正化が急がれるだろう。企業でのリスクリングは大企業のほうが積極的だが、「取り組みたい」を含めても4割に届かない【図表4】。業種別では、トップの「情報サービス」でもおよそ2割という状況だ【図表5】。

では、リスクリングに積極的な企業では、どのような取り組みをしているのか。約半数が「スキルの把握・可視化」を行い、eラーニング、オンライン学習サービスなどを活用している【図表6】。

^{*2} OJTを除く